



あさひが丘通信

発行

社会福祉法人 春生会 機関紙委員会

愛知県春日井市神屋町1306番地1

電話 0568(93)1310

新年度挨拶

「新年度を迎えて」

昨年度に引き続き、窮屈な春を迎えることになりました。春といえば慣れ親しんだ仲間との別れや新たな出会いが多くなるなど、大げさでなく人生における人と人との交流の大切な時季だと思えます。しかしながら、お花見、送別会、歓迎会などの機会は、現下において不要不急とみなされるものであると思われませんが、この状況がこれからのニューノーマルであるとするれば、非常に残念なことです。ここ一年は、ご家族の皆さまにもご協力を呼びかけさせていただき、オンラインやパーティーション越しの面会をお願いしてきましたが、ご家族と直接触れ合うことが出来ない状況が続くことは、ご家族・入居者の皆様にも大変なご負担になっていくことと思えます。そのような中、私たち職員もまた、外出にもお連れできない状況を悲しく思っています。他者からの支援なしには、かつての日常を取り戻すことが困難となったご入居の皆様に対し、私たちの関わりでかつての日常を取り戻していただくことが職務の醍醐味の一つでもあるのですが、現下にあっては室内で実施できることに内容は偏ってしまいます。今後は、ワクチン接種の活動が進められていきますが、入居状況は遅延しており、国内での変異株の確認も増えてきているところで、まだまだ安心はできません。しかしながら、私たちはこれにめげず、今後でもできる方法を考え続け、できる範囲を広げることで、皆様に喜んでいただける日常が提供できるよう取り組んでいきたいと考えています。さて、昨年度の報告事項としましては、エアコンの全面入れ替えを実施しました。コロナ禍にあつて室内で過ごされることが多くなったご入居の皆様にはより良い環境でお過ごしいただける状況になったと思えます。また、一昨年度取り組み始めた電動リフトも設置数を増加するなど福祉用具の活用により入居される皆様がよりタイムリーに安心安楽で安定したサービスの提供を受けることが出来るよう取り組んでいます。そして今年度最初の嬉しい報告として、法人で8名の新卒者を迎え入れることが出来ました。これは昨年度のおよそ倍の人数です。彼／彼女らが、皆様の信頼に応えられる職員になっていくよう、スタッフ皆で大切に育てていきたいと思っておりますので、叱咤激励ください。

それでは今年度もよろしくお願い申し上げます。

令和3年4月

社会福祉法人春生会

あさひが丘

施設長

若月

剛治



あさひが丘新人職員



2階北町東町

『豪華な昼食』

新型コロナウイルスが長引く影響で外食レクや、入居者の好物を持参していたの面会が出来ない日々が続いています。そこで2階北町東町では、今月は普段中々召し上がれない食事を頂きました。お寿司やお刺身を好まれる方が多くいらっしゃいますが、施設の食事では生魚が出ることは滅多にないので、今回はお刺身定食に。普段とは一風変わった昼食にとっても喜んで頂けました！今後は個別の好物のお食事にも挑戦してみたいと思います。



『鬼退治をしました』

2階北町東町は、節分に鬼退治レクリエーションを実施しました。入居者様に新聞紙を丸めガムテープで巻いたものを豆の代わりに持っていただき、「鬼は外！」と掛け声を掛けながら食堂にいる鬼に向けて、エイ!!
それぞれに季節の行事を感じていただき、「今年の豆まきは楽しかった。ありがとう」と嬉しいお言葉までいただきました。私たちも入居者様のたくさんの笑顔が見られ、今年一年の無病息災を祈りました。



『チョコフォンデュでバレンタイン』

二月中旬ショートステイではバレンタインが近かったこともありチョコフォンデュレクを行いました。バナナ、ミカン、マシュマロ、桃など。皆さん各々別容器につけて楽しんでいただきました。「あまくておいしい」「なかなか食べれないからいいね」など楽しそうに会話されながら食べられていました。



『ラーメン一杯笑顔のもと』

三月中旬ショートステイではラーメンを作りました。今回は普段あまり食べることでできないもの、かつ昔からある誰もが好きなものを食べていただきました。具材の仕込みは、皆さんと一緒に協力して行い、盛り付けもいっぱい。「すごい、ごちそうやね」「おいしい！」など満足げな声も聞こえ、久しぶりのラーメンに喜ばれました。来月はどんなレクになるか楽しみですね。



3階北町東町

『冬といえば鍋』

北町東町と二日に分けて鍋を食べました。テーブルの上に鍋の準備をしていると、「すき焼き?」「何が食べれるんだろう?」「楽しみだね」と皆さん会話が弾み「熱くておいしいね」と喜んでいただけました。



『みんなで鬼退治!』

2月3日に節分レクを行いました。恵方巻の代わりにロールケーキを南南東を向き黙って食べられる方もいれば笑ってしまわれる方それぞれでしたがおいしく食べられました。鬼に扮した職員が近づくと「鬼は外!」と大きな声を出し鬼を退治されました。鬼のかつらをかぶりたいと皆さん順番にかぶられ記念写真を撮りました。楽しい時間が過ごせました。





『年末恒例のすき焼き鍋』

今年も年末恒例のすき焼き鍋レクリエーションを行いました。食材を入居者様と一緒に切って、出来上がりを楽しみにしながら：皆様「お肉が柔らかい」「久し振りに美味しかった」と大満足されていました。

『新春レクリエーション』

お正月の気分を楽しんで頂こうとおやつを少し豪華に紅白饅頭とサツマイモ入りお汁粉を召し上がって頂きました。入居者様と協力してサツマイモを切って準備しました。目で楽しみ、舌でも楽しんで頂きました。



『2/14はバレンタインデー♡』

お年寄りにバレンタイン？いえいえ実は入居者様、チョコレートは大好きです。そんな皆様に少し早めの2/12に、私達スタッフの愛の気持ちを含めてチョコレートケーキをご用意しました。カフェ風にバナナを添えていつもより少し素敵なおやつです。



4階北町東町

「おみくじを引いて運試し！」
4階北東町では1月1日、元日におみくじレクを行いました。年の初めの運試しにと一人一人おみくじを引いて頂き、今年の運勢を占いました。
そして、くじを引いた後は、ケーキにカラオケとにぎやかなお正月を過ごすことが出来ました。



「寒い冬はおでんで吹き飛ばせ！」
2月はまだまだ寒い時期です！
4階北東町では、おでんレクを行いました。ぐつぐつと煮えたおでんを熱い熱いとおいしそうに召し上がりました。そして、そのあとは甘いフルーツを食べ、大満足のおでんになりました。





『お菓子箱作り』

ひな祭りも近づき、もうすぐ春ですね。皆様と一緒にひな祭り用のお菓子箱を作る事にしました。お菓子箱に千代紙や鮮やかなシールを貼り付けていきます。ハサミを使い上手に切って下さり得意気な方や、のりを塗る作業に真剣に取り組んで下さる方、「難しい。こういう事、ようやらんね」と面倒くさがる方もおられました。

箱が出来上がると「綺麗だね」と気に入られ、居室に飾ったりと満足なご様子でした。



『お化粧してひな祭り』

3月3日は桃の節句ひな祭りです。お化粧をして、雛人形の前で記念写真を撮る事にしました。お化粧をすると表情も明るくなり、雛人形の前で自然と笑顔になります。男性は髭を剃って男前に撮影しました。「恥ずかしいからお化粧しないで」と言われる方も：

「おやつは皆様に作って頂いたお菓子箱に、色とりどりにお菓子をつけて頂いてお渡しました。「食べるのはもったいないな」とのご様子。満足されたひな祭りでした。」



デイサービス

獅子舞に大興奮!!

年が明けて早々、デイサービスに頭の獅子が突然やって来ました。利用者様は驚きと嬉しさ、楽しさで大騒ぎに。獅子達もあまりの歓迎ぶりにびっくり。「獅子に頭を噛まれると一年間無病息災で元気に過ごせる」という言い伝えがあります。利用者様の頭をガブリとかじって回る獅子達。「これは縁起がいい」と皆様大喜びでした。



今年の節分は二月二日

今年は百二十数年に一回巡って来るといふ節分の日が「二月二日」。この日に福は内、鬼は外と「豆まき」を行いました。デイサービスには毎年節分の日に赤鬼と青鬼がやってきます。皆さん元氣よく豆を鬼にめがけて投げられ、鬼たちは退散。笑顔いっぱい、マスクの下の笑い声いっぱいでした。



あさひが丘新入社員



新人職員を迎える春が来ました!!



始めまして!!

新年度を迎え、私たちあさひが丘にも、新しい仲間が加わりました。

4月1日に入社式を終え、あさひが丘・しょうなあさひが丘合わせて9名の新卒者が入職し、内5名が特別養護老人ホームあさひが丘の配属となりました。当施設の支援員として、社会人生活の第一歩を踏み出しています。実際にユニットにて働き始めるのは、5月からとなりますが、その間に研修を通して学んだ、社会人としての心得や支援員としての技術・知識を生かしながら入居されている方や利用されている方に、満足のいくサービスを提供できるよう頑張らせていただきます。

ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、温かく見守っていただきながら、時には厳しくご指導をよろしくお願い致します。

ユニットケア推進室長

